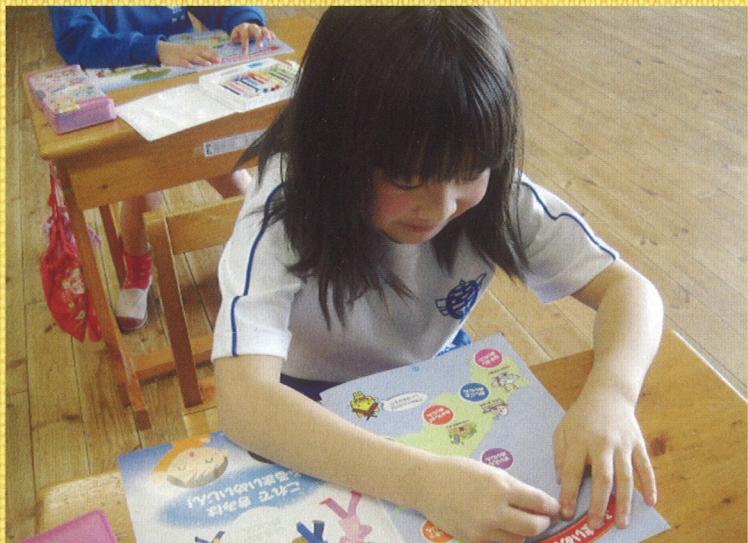
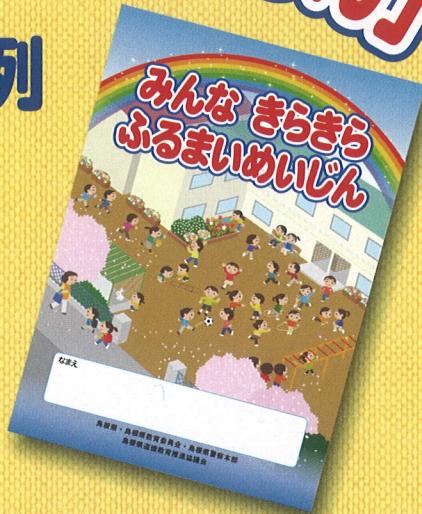




「きらきらふるまい みんなにこにこ」(幼児版) 「みんなきらきら ふるまいめいじん」(小学校版)

活用例



「みんなきらきら ふるまいめいじん」活用例

小学校版

学級活動・朝礼・終礼等で活用



<安来市立荒島小学校>



<松江市立古志原小学校>



<雲南市立阿用小学校>
※栄養士の訪問にあわせて活用



<江津市立桜江小学校>

1. 道徳の時間で活用



<松江市立母衣小学校>

活用例

- 「あいさつめいじんになろう！」
…道徳の内容 2-(1)
- 「おしごとめいじんになろう！」
…道徳の内容 1-(2)、4-(2)
- 「なかよしめいじんになろう！」
…道徳の内容 2-(3)

生活科で活用

活用单元例

- 『がっこうだいすき ともだちだいすき』
…「あいさつめいじんになろう！」
「なかよしめいじんになろう！」

全校で活用



<松江市立乃木小学校>
※「げんきなあいさつをしよう」と全校児童へ啓発



<益田市立安田小学校>
※昇降口に掲示して全校児童や保護者に啓発



<松江市立秋鹿小学校>
※全校啓発用に学校独自の資料を作成し、昇降口前に掲示

- 学校が月ごとに取り組む生活目標と関連する内容の箇所を拡大コピーして、全校で活用する。

活用例

- ・『げんきなあいさつをしよう』(4月・5月)
→「あいさつめいじんになろう！」を活用
- ・『せりせいとんをしよう』(9月・10月)
→「せいとんめいじんになろう！」を活用



<奥出雲町立三沢小学校>
※町教育委員会の社会教育主事をゲストティーチャーに招いて活用



- 地域講師等を学校に招いて、ふるまい向上に関する話を聞く。

- 「げんきいっぱいめいじんになろう！」を全体指導した後に、「強調週間」、「ふるまい月間」を設定して、全校で取り組む。

- 人権強調月間との連携

『友だちを大切にする』(3時間扱い) の指導にあわせて「なかよしめいじんになろう！」を活用する。



家庭・保護者との連携で活用

- 授業公開日の学級懇談会等で、「おうちの方へ」の内容を確認する。

- 長期休業中等に、家庭で子どもたちと一緒に内容を確認する。

- 「おしごとめいじんになろう！」を学習した後、家庭で家族の一員として、子どもの「おしごと」を決め、1週間取り組む。

- 学級便りでふるまい向上に向けて取り組んでいる様子を伝える。



<安来市立南小学校>
※学級懇談会で活用

『きらきらふるまい みんなにこにこ』活用例

幼児版

幼稚園・保育所等の保育で活用

- 降園前に、みんなで一日の生活を振り返る。
- 資料をクラスに掲示し、話し合いをする。
→「どんなあいさつをしているのかな」「どんなお話をしているかな」「こんなときどうする?」
- 「ひとりでやってみよう!」の箇所を子どもたちの目に付くところに貼り、いつでも自分で見ることができるようとする。
- 月1回の「おはよう集会」で冊子を活用しながら話をする。
- 「ピカピカさがし」(自分や友達ががんばったことや挑戦したこと、気持ちのよい行動や言動・してもらってうれしかったこと等)にあわせて「きらきらふるまいみんなにこにこ」を活用する。
- 「いつもみんなにこにこげんきっこ」(生活習慣づくりチャレンジシート)の実施にあわせて「きらきらふるまいみんなにこにこ」を配布し、家族ぐるみで「子どもの生活習慣づくり」に取り組む。
- 「きらきらふるまいみんなにこにこ」を拡大コピーして、保育者や友だちと一緒に見ながら、一緒に考え、意見を出し合う活動をする。
- 保育公開日にシール貼りや吹き出しの言葉などを親子で一緒に考える。その後、クラス全体で話し合う。
- 「きらきらふるまいみんなにこにこ」から一部抜粋してスマイルカードを作成して取り組む。
- ふるまい週間を設けて「きらきらふるまいみんなにこにこ」を利用して園と家庭で連携を図りながら取り組む。
 - ・家庭と園で冊子の内容について子どもと話し合う。
 - ・家庭での生活の一日、園での生活の一日を振り返り、シールを貼る。
 - ・できた項目は、翌日も続ける。できなかつた項目は翌日の課題とするように話し合う。



<本庄保育所>



<出雲市立平田幼稚園>



<美保関東保育所>



スマイルカード からだもげんき! こころもげんき! 美川町立北山幼稚園										
くわんき		はなせ		ほのき		ぱのき		めのき		保護者の感想
月	曜日	コース	○・×	○・×	○・×	○・△	○・△	○・△	○・△	
9月12日	火	A								おねがい
10月11日	水	A								おねがい
12月14日	木	A								おねがい
3月4日	金	A								おねがい

<出雲市立出東幼稚園>スマイルカード

家庭・保護者との連携で活用

- 子どもたちとどんなことに気をつけたらいいのかなどを話し合い、その後、学級懇談会で保護者と話し合う。
- PTA研修会で、ふるまい向上コーディネーターによる講話。
- 親子活動の日に、全園児で話し合い活動をする。
- 「ひとりでやってみよう!」を毎月のチャレンジカードの項目に使い、習慣になるように家庭と連携を図って取り組む。



<本庄保育所>